

# ご利用のしおり

下記の事柄を十分にご理解いただき、お子さんの園生活がより充実したものになるようご協力をお願いいたします。

## 1. 登・降園時の注意

- ① 必ず保護者同伴で登降園して下さい。
- ② 門扉のチャイム（1・2階用）を鳴らして「一時保育利用の〇〇です。」と名前を言って下さい。職員が開錠します。右側の外階段から2階の一時保育室に入って下さい。
- ③ 車での登降園は出来ません。また園周辺の道路も交通の妨げや近隣の方に迷惑をかけるので駐車・停車（運転手が乗車していても）も出来ません。  
どうしても車を利用する場合は近隣の有料駐車場を利用して下さい。
- ④ 送迎の時間は厳守して下さい。
- ⑤ 投薬はお受けしておりません。

## 2. 園生活に必要な持ち物

- コップ      ○着替え(目安として2～3組)      ○バスタオル(午睡用2枚)
  - お手拭き用タオル(0・1・2歳児：3枚、3歳以上児：1枚      濡らさずお持ち下さい)
  - 食事用エプロン（0・1・2歳児）      ○汚れた衣服入れ袋(スーパーの袋など3枚程)
  - オムツ（必要なお子さん。5枚程度。紙オムツにも名前を記入して下さい。使用済みオムツは持ち帰りとなります)
  - お尻拭き
  - 弁当（暑い時は保冷剤を入れてください）
  - 午前おやつ（0・1・2歳児）      ○午後おやつ
- \*弁当・おやつは冷蔵保存、温めはできません。
- \*おやつは一回分を密閉容器に入れ、蓋をあけたら食べられるように準備をお願いします。またせんべい・クッキーなど乾きものでお願いします。(不可：飴・ゼリー・ヨーグルト・グミ・チョコレート)
- \*衣服はお子さんが着脱しやすい物をご用意下さい。動きやすい服装・薄着で、スカート・フード付き（上着含む）はご遠慮ください。
- \*持ち物には、すべて名前を記入して下さい。

## 3. 支払方法

ご利用のあった月の次月に、利用実績により請求書をメールにてお送りいたします。期日までに指定の銀行に『お子様のお名前』でお振り込みください。

※ 領収書につきましても、入金確認後にメールにてお送りいたします。紙での発行を希望される方は個別にご相談ください。

※ 申し訳ありませんが、振込手数料はご負担いただいております。園が使用する金融機関は、セレサ川崎農業協同組合を利用しております。同行であれば他支店からの振込も手数料はかかりませんので、口座をお持ちの方は是非ご利用ください。

#### ●予約のキャンセル

2日前までに、非定型的保育をご利用の方は下記メール（件名をキャンセルとしてください）・緊急一時保育をご利用の方はサイトより手続きをお願いします。翌月に返金対応致します。キャンセルした料金を次月分に繰り越すことはできませんのでご注意ください。

電話でのキャンセルはお受けできません。

前日・当日の欠席に関してはお電話下さい。その際、利用料の返金はできませんのでご了承下さい。

メールアドレス：[cosmos@nagomi-ns.ed.jp](mailto:cosmos@nagomi-ns.ed.jp)

電話番号：044-871-7538

## <健康・安全管理>

### ○健康管理について

早寝早起きや朝食の摂取、排便習慣をつけるなどの基本的な生活リズムを作りましょう。

毎朝、お子さんの健康状態をよく調べ、いつもと違う場合は、職員にお知らせ下さい。目ヤニ、下痢、発疹等感染症が疑われる場合は受診をお願いします。

### ○感染症について

保育園は、乳幼児が集団で長時間生活を共にする場です。登園に際しては、以下の配慮をお願い致します。

- ① 園内での感染症の集団発症や流行につながらないこと。
- ② 子どもの健康（身体）状態が保育園での集団生活に適応できる状態に回復していること。

#### 1. 医師が記入した意見書が必要な感染症

病名	感染しやすい期間	登園停止期間
インフルエンザ (様疾患)	発症 24 時間前から後 3 日間が最も多く、通常 7 日以内に減る	発症後 5 日を経過し、かつ、解熱後 3 日を経過するまで
百日せき	抗菌薬を服用しない場合、咳出現後 3 週間を経過するまで	特有の「せき」が消失するまで、または 5 日間の適正な抗菌性物質製剤による治療が終了するまで
麻疹 (はしか)	発症 1 日前から発しん出現後の 4 日後まで	解熱後 3 日、せき、発しんが軽快するまで
風しん	発しん出現の数日前から後 5 日間くらい	発しんが消退するまで
水痘・帯状疱疹	発しん出現 2 日前から痂皮形成まで	全発しんが痂皮化するまで
流行性耳下腺炎	発症 2 日前から耳下腺腫脹後 5 日	耳下腺、顎下腺、または舌下腺の腫脹の発現後 5 日を経過し、かつ全身状態が良好になるまで
咽頭結膜熱 (プール熱)	発熱・充血など症状が出現した数日間	発熱、咽頭及び結膜の発赤消失後 2 日を経過するまで
流行性角結膜炎	充血、眼脂など症状が出現した数日間	眼の充血・異物感が消失するまで
急性出血性結膜炎	充血、眼脂など症状が出現した数日間	眼の充血・異物感が消失するまで
溶連菌感染症	適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後 1～2 日間	主要症状が消失するまで、または抗菌薬治療を開始して 24 時間を経過するまで

## 2. 医師の診断を受け、保護者が記入する登園届が必要な感染症

病名	感染しやすい期間	登園のめやす
マイコプラズマ肺炎	適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後数日間	発熱や激しい咳が治まっていること
手足口病	手足や口腔内に水疱・潰瘍が発症した数日間	発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること
伝染性紅斑 (りんご病)	発しん出現前の1週間	全身状態が良いこと
感染性胃腸炎 (ノロ・ロタ・アデノウイルスなど)	症状のある間と、症状消失後1週間(量は減少していくが数週間ウイルスを排泄しているので注意が必要)	嘔吐・下痢などの症状が治まり、普段の食事がとれること
ヘルパンギーナ	急性期の数日間(便の中に1か月程度ウイルスを排泄しているので注意が必要)	発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること
RSウイルス	呼吸器症状のある間	呼吸器症状が消失し、全身状態が良いこと
突発性発しん		解熱し機嫌が良く全身状態が良いこと

## 3. 場合によっては医師の診断や治療が必要な感染症(登園届は必要としない)

病名	感染しやすい期間	登園のめやす
伝染性膿痂しん (とびひ)	湿潤な発しんがある間	皮しんが乾燥しているか、湿潤部位が覆える程度のものであること(皮しん・痂皮が湿潤している間は接触による感染力が認められる)
伝染性軟属腫 (水いぼ)		掻き壊し傷から、滲出液が出ているときは被覆すること
頭じらみ症	発症から駆除開始し数日間	駆除を開始していること

\*その他：原因不明の発熱、咳、嘔吐、下痢、発しんなどの症状のあるとき